



ご挨拶

同窓会会長 後藤 啓司

大

分南高校同窓生の皆様方には、益々ご健勝にてそれぞれの道でご活躍のこととお慶び申し上げます。昭和58年4月、判田台に大分県立大分南高等学校が開校し、25年の年月が経ちました。希望と不安を抱いて入学した皆さんは、「気力・節・友情」の校是の元、大切な3年間を過ごして培った南高魂を持ち、この厳しい社会情勢の中でも、今は社会の中心的存在として各分野でご活躍しているものと思います。この春、第23期生268名が卒業し、同窓生は約9,000名になりました。この25年の間に、合同選抜から単独選抜へと変わり、南高校の伝統も、より個性的なものへと変わってきたと思います。学校の周りは自然こそ残っていますが、住宅街へと変わりました。近くを通ったときは、是非学校まで足を運んでほしいと思います。

さて、我が大分南高校同窓会は、大分南高校創立30周年へ向け組織の再構築に取り組んでいます。協力頂ける同窓生を中心に、議論を重ねながらより良い方向へ進むよう取り組んでいきたいと考えています。同窓会は、同窓生の親睦、母校の発展のために寄与することを目的として活動していかなければなりません。今後、益々大分南高校が発展していくためには、皆様の献身的なご支援が必要不可欠だと考えております。今後とも大分南高校、同窓会に対し絶大なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、同窓生の皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたしますとともに、総会、懇親会で再会できますことを心より期待しております。



「啐啄」ということ

学校長 大塚 守

大

分南高校には、これまで、教員生活のほぼ半分、通算17年間お世話になりました。そして、教員としての締めくくりの場として南高を与えられましたことは、私にとって名誉であると同時に責任を痛感しています。この判田ヶ丘の地に戻ってきて感じることは、南高校が「地域から愛され信頼される高校」に成長した、ということです。ここ数年の取り組みにより、学校が地域に支えられ、地域も学校があることによって活性化していくという良好な関係が生まれました。さらにそれを発展させ、躍進させていかなければなりません。そのような中において、大分南高同窓会には、ある役目を担ってほしいと考えます。「啐啄(そったく)」という言葉があります。雛が孵化するときに、雛は、内側から殻を破ろうとし、親鳥は、殻を外側からつついて孵化を手助けしようとするを意味しますが、今まさに生まれ変わろうとしている大分南にとって君たち同窓生は親鳥のような存在となり、その孵化の手助けをして欲しいのです。あるときには、優しく、そしてあるときには、厳しい視線で南高校への愛情を示して下さい。なぜなら、南高を支援しようとするそのような姿勢は、自分たちの青春を肯定することにもつながるからです。イロイロアツケレドモ、辛クアツケレドモ、トニカク私タチハアノ判田ガ丘デ3年間ヲ過ゴシタノダ、ト。その思いがある君たちだからこそ親鳥になれる唯一の存在なのです。内側からの改革も随分進んでいます。両者の力が相俟っている今こそが「天ノ時」です。

くこともない人々でも、同窓であるというだけでお互いに親近感が生まれ、より知りあうことができるものです。県外に出て、知り合った人が同郷というだけで親近感がわくように、まして同窓生ということであればより身近に感じるはず。その同窓生が年に一度集まる場所、ここに帰って来れば仲間がいるという場所が同窓懇親会です。同窓生数が400人程のときから、そのためにも続けたい、という同窓会会長の気持ちでこれまで続けてきました。そして総勢約9,000名の会となった今、会の団結が強ければ強いほど、母校愛や同窓同士の絆がより強くなると信じます。身近な同窓生の集まりやOB会などの開催にとどまらず、身近な同窓生と一緒に、また恩師にも声を掛けて、毎年8月第2土曜日(今年は8月9日)の全体同窓懇親会には盛大に集まろうではありませんか。最後に・・・

私たちが、それぞれの人生を生きていく中で、なにかの縁で手にした、この貴重な、共通の財産、大分南高校同窓会(凱風)。

同窓会活動を活性化させ、同窓同士の良きビジネスネットワークの場であり、人生相談の場であり、時には楽しい憩いの場であるような有意義な同窓会にしていきたいと思う。

同窓会より

大分南高校同窓会(凱風)の目的は、同窓生の親睦をはかり母校の発展に寄与すること。同窓会(凱風)がまとまり、活発でなければ、同窓生親睦も母校発展の寄与も叶わないと考え、今年から同窓会、同窓理事会は活発に活動しています!現在、大分南高校の同窓生数は23期までで総勢約9,000名。1期生が40歳を越え、同窓生が社会の中核を担う年代になってきました。その同窓ネットワークを生かすべく、同窓会を活発にするために、今期より同窓会理事会では、年間を通じて活動していきます。大懇親会を企画する委員会、同窓会ホームページを活性化させるために動く委員会、会報発行・事務局業務など、理事が分担してそれぞれを立ち上げ、動き始めました。同窓会の皆さんの意見を反映させるために、ホームページ上の問合せ窓口の開設や、同窓会・同窓生・現役生の活動状況がホームページで見られるよう、常に新しい情報を提供していくようにします。

同窓懇親会開催は今後主管制とし、今年は1期2期が、来年は2期3期が主管期生となって、懇親会内容の決定や開催告知等を行うことにします。今年は200人の出席見込です。多種多様な職業の人々がいる中で、なにかなければ近づく

後輩達も頑張っています! ~平成19年度(23期生)進路状況・部活動実績~

進路状況

国公立大学	4年制	30名
	短大	18名
私立大学	4年制	120名
	短大	51名
専門学校		87名
就職		9名

[主な進学先]

■国公立大学・短大

愛媛大学 佐賀大学 大分大学 宮崎大学 琉球大学
岩手大学 鳥取大学 島根大学 高知大学 長崎県立大学
北九州市立大学 大分県立看護科学大学 高崎経済大学
宮崎公立大学 山口県立大学 都留文科大学

■私立大学・短大

立教大学 関西学大学 松山大学 活水女子大学
西南女学院大学 九州産業大学 福岡大学 久留米大学
別府大学 立命館アジア太平洋大学 熊本学園大学
西南女短大 別府大短大 別府溝辺学園短大 大分短大

■専門学校

藤華医療技術専門学校 KCS大分情報専門学校
別府病附大分中央看護専門学校 院
IVY総合技術学 大分リハビリテーション専門学校
明日香美容文化専門学校 大分歯科専門学校 ほか

部活動実績

部・同好会名	主な実績(県大会以上)
バレー (男)	県体育大会 第3位 新人戦 第3位 全九州選抜バレーボール大会出場
柔道	県体育大会 女子個人優勝 1年 吉村 知夏 インターハイ、国体出場 新人戦 女子個人優勝 1年 吉村 知夏 九州大会出場
空手道	県体育大会 男子形 優勝 2年 宮崎 健太 女子組手 2位 2年 神田 真奈美 3位 1年 賀来 なつ美 女子形 3位 1年 首藤 亜美 インターハイ、国体出場 新人戦 男子形 優勝 2年 宮崎 健太 女子組手優勝 2年 神田 真奈美 2位 1年 賀来 なつ美 女子形 優勝 1年 首藤 亜美 3位 2年 神田 真奈美 宮崎 健太 神田 真奈美 首藤 亜美 が、全国選抜大会に出場
野球部	新人戦 ベスト8
文芸	全国高校総合文化祭出場 短歌部門 2年 山下 沙織
放送	高校放送コンテスト大分県大会 番組部門 優良賞 NHK放送コンクール出場 高校放送コンテスト大分県大会 朗読部門 優良賞 1年 佐藤 絵理香 九州放送コンテスト出場 九州龍谷短期大学放送コンテスト番組部門最優秀
書道	毎日学生競書展 文部科学大臣賞 3年 岡 美里
科学	科学クラブ研究発表大会 「ブーメランの軌道分析とその曲線構造」 九州地区科学研究発表大会出場

今年から南高校が変わる、同窓会が変わる!

同窓懇親会の大規模開催

動ける理事会への変革

ホームページ大幅リニューアル

高校との連携強化

あの先生は今?



第6回 衛藤 美利先生(英語)

お世話になった恩師の先生方を紹介するこのコーナー、今回は、英語科の衛藤美利先生です。衛藤先生には、3期生の担任として、また、7期生の学年主任、6・10期生の副学年主任としてお世話になりました。教頭先生としても南高校に従事された経験をお持ちです。

Q. 近況を教えてください。

A. 昨年3月末、情報科学高校勤務を最後に、38年間の教員生活を無事終了しました。現在は、県教育センター内にあります大分県教職員健康支援センター分室で、県教育庁福利課嘱託の職員相談員(県立学校担当)として勤務しています。

Q. 南高校在職中の思い出を教えてください。

A. 3期生と一緒に私の大分南高校での生活は始まりました。「他の合同選抜校に負けるな!」の合い言葉の下、保護者の理解と協力を得て、先生と生徒と一緒に教育活動に取り組んだことが懐かしく思い出されます。赴任2年目に現校長の大塚守先生の後を引き継いで生徒会担当となり、執行部の発案で邦楽同好会の協力を得て大南地区の老人健康保健施設訪問を実施しました。この活動がその後、邦楽同好会の施設訪問や戸次・判田校区の文化祭への参加という地域との交流に繋がったこともとても嬉しい思い出です。

Q. 同窓生に向けて一言をお願いします。

A. 38年の教員生活で10年間を過ごした大分南高校は、私にとっては第二の母校です。同窓生の皆さんが、自分の生活目標等に向かって意欲的【気力】に取り組み、人として日々けじめある生活【節】を送り、家族や周りの人々に対して思いやりの心【友情】を忘れずに、それぞれの職場・家庭で活躍されることを願っています。

社会で活躍する南校生たち 同窓生に突撃インタビュー

卒業から〇〇年経った……。あの人は今、何をしているだろうか?……そんな気持ちを抱いている人も多いのではないのでしょうか?このコーナーでは、元気に社会で活躍している同窓生を紹介していきます。



第12号

平川 雄一朗さん
(5期生)

映画「陰日向に咲く」監督

Q. 現在のお仕事の内容を教えてください。

A. 演出家、ディレクター、映画監督です。内容はといわれると、困ってしまいますが、ドラマというプロデューサー、脚本家と、つくった台本を元に役者さんのお芝居、カメラのカット割り、ロケーション決定、編集、音楽入れなどなど作品を面白く見てもらうために自分なりに演出をする、料理する仕事ですかね……。映画でいうと本作りから宣伝まで、またちょっと違ってきますが……。基本的には、作品を見てくれる人に夢を売っている仕事だと思っております。

Q. 南高校の思い出は?

A. たくさんありますね、語り尽くせないほど(笑)僕は最初、学校の先生になると、大学に行くつもりで大分南高校に通いましたが、三年間で最終的には今の職業を目標に専門学校へ行きました。実のところ、落ちこぼれたのですが……。ただ、勉強以上に仲間達と人生について語ったり、恋愛したり……。ちなみに今の妻は当時、付き合った南校の同級生だったりします。

青春だったんですね。ドラマや映画、ラジオ、音楽などを通して随分と感動して、その感動を仲間達と共有して。いつの間にか自分もそんな人に感動を与えるような仕事が出来ないかと考えるようになってました。南校に通ったおかげかな?と考えたりもします。何にせよ自宅の南大分南校は自転車です。今は住宅で囲まれてしまいましたが、当時、何も無い、ふきっさらしの判田ヶ丘の上に立つ、大分南高校が大好きでした。

Q. 同窓生の皆さんにメッセージをお願いします。

A. 僕は、東京で頑張っていますし、みなさんもそれぞれで頑張っている事と思います。これからも作品を作り続けていくので、よかったです応援してください。



第13号

菅 未来さん
(16期生)

TOS アナウンサー

Q. 現在のお仕事の内容を教えてください。

A. (株) テレビ大分でアナウンサー&ディレクターをしています。アナウンス業務は毎週日曜夕方6時から放送中の高校生向け音楽情報番組「スパークオンウェイヴ」のMCやニュース、ドキュメンタリー番組のナレーションなどを担当しています。その他ディレクター業務としてスパークに関するもろもろ(ネタのリサーチなど)をしています。

Q. 南高校の思い出は?

A. 生徒会の執行部役員をしていたのでやっぱり文化祭!です。文化祭の何か月も前から毎日夜遅くまで生徒会室に残ってみんなで意見を出し合ったり、一緒に作業をしたり……。絶対に成功させるんだ!という熱い気持ちで取り組んでいました!今思い返せば青春ドラマの1シーンのような日々を送っていましたね。あともう一つは自転車通学!往復16キロの道のりを毎日続けていました。おかげで今でも多少の距離なら自転車での移動はまったく苦ではないです(笑)

Q. 同窓生の皆さんにメッセージをお願いします。

A. 同窓生のみならず、いかがお過ごしでしょうか?早いもので南高校を卒業してもう7年……。とはいえ、仕事の上でも人間としてもまだまだ未熟者ですが、今回僥倖ながら寄稿させていただきました。現在、高校生向けの番組をメインに担当していて高校生と接することが多いので、事あるごとに南高校での3年間を思い出します。友人や先生方に囲まれて過ごした日々は本当に貴重だったんだな……。と感じています。今後もう少しでもよりよい放送を「あなたにトス!」出来ることを目標に日々努力していきますので是非!テレビ大分の番組をご覧ください!よろしくをお願いします。

「同窓懇親会」のご案内

平成20年8月9日(土) 大分東洋ホテル

(大分市田室9-20 ☎097-545-1040)

17時~総会報告・記念講演会

18時~同窓懇親会

会費: 1期~19期 5,000円/20期~ 3,000円

【出欠確認】

- ①「メール」での連絡: アドレス『o-minami@po.d-b.ne.jp』*必ず「件名」欄に「期・氏名・出欠」を記載してください。QRコードより携帯電話からのメールも可です。
- ②「電話」での連絡: 097-597-6001 (大分南高校同窓会事務局)
- ③「FAX」での連絡: 097-597-2577 (宛先は同上)*混乱を避けるため、なるべく①の方法をお願いします。



平成20年度 同窓会「総会」のご案内

日時: 平成20年 5月10日(土)

13時30分~

場所: 大分南高校第一会議室

今年度は、総会と懇親会を分けて実施します
一般の方をはじめ、理事・クラス監事の方の
多数の出席をお待ちしています

平成19年度 同窓会活動の報告

平成19年度 決算及び20年度予算案

(1) 収入の部

科 目	平成19年度				平成20年度(案)			
	当初予算額	収入済額	増減額	備 考	20年度予算額	19年度決算額	前年度比	備 考
同窓会入会金	1,020,600	1,020,600	0	100円×10,206名	224,000	1,020,600	△ 796,600	卒業生12年分一括徴収のうち1年分
同窓会年会費	400,000	166,340	△ 233,660	1,000円×156名-手数料	676,000	166,340	509,660	※別紙
繰越金	438,206	438,206	0		208,414	438,206	△ 229,792	
雑収入	200	1,198	998	預金利息	500	1,198	△ 698	
同窓会費基金	0	0	0	特に無し	0	0	0	
合 計	1,859,006	1,626,344	△ 232,662		1,108,914	1,626,344	△ 517,430	

(2) 支出の部

科 目	平成19年度				平成20年度(案)			
	当初予算額	支出済額	予算残額	備 考	20年度予算額	19年度決算額	前年度比	備 考
旅 費	50,000	4,000	46,000	理事会・幹事会旅費	0	4,000	△ 4,000	関東支部会等への参加旅費補助
交 際 費	100,000	32,000	68,000	校長祝賀・みなみ会参加補助	30,000	32,000	△ 2,000	慶弔弔費、各会合会費補助
印刷消耗費	1,000,000	953,037	46,963	理事会案内・同窓会報印刷	750,000	953,037	△ 203,037	前年度までの科目は印刷消耗費
食 料 費	10,000	1,000	9,000	理事会・幹事会お茶代	0	1,000	△ 1,000	20年度より科目から削除
通信運搬費	250,000	315,138	△ 65,138	Webページ維持管理費	130,000	315,138	△ 185,138	前年度までの科目は通信運搬費
総 会 費	200,000	63,525	136,475	懇親会補助	0	63,525	△ 63,525	
広 告 費	40,000	31,500	8,500	朝日新聞・大分合同新聞	31,500	31,500	0	大分合同新聞、朝日新聞掲載分
支部支援費	179,006	0	179,006	高校教職員部会の定期的開催	0	0	0	
学校事業協力	0	0	0	予定なし	0	0	0	
予 備 費	30,000	17,730	12,270	ルーター修理代	167,414	17,730	149,684	振込み手数料など
合 計	1,859,006	1,417,930	441,076		1,108,914	1,417,930	△ 309,016	

(3) 19年度繰越額

収入済額	支出済額	次年度繰越額
1,626,344	1,417,930	208,414

(4) 基 金

【普通預金】	収 入	支 出	残 額
昨年度繰り越し残高	8,076,149		8,076,149
同窓会入会金(23期)	981,400		9,057,549
昨年度同窓会費前納	2,467,000		11,524,549
利 息	2,368		11,526,917
本年度切り崩し額		0	11,526,917

事務局よりお知らせ

1. 理事の方々の交代について

現在、理事の方々が諸事情により、うまく活動が出来ていない現状があります。南高校同窓会の益々の発展のために、活動の出来る方に、順次交代を促進しております。われこそはと思う方は、同窓会事務局または下記HPよりメールください。お待ちしております。

2. 総会と懇親会の分離開催

今年より、同窓会員同士の交流をさらに深めるため、総会と懇親会の分離開催になりました。

例年この同窓会報には一年遅れの決算及び予算案を掲載していましたが、今年度は掲載していません。一昨年の決算等はホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

<http://www.oita-minami.com>

平成19年度 同窓会事業報告

- 《平成19年》5月17日 みなみ会(卒業生保護者の会) 出席(会長他3名出席)
5月28日 役員会(会長他4名)
6月16日 第1回理事会(事業計画・その他)
7月中旬 総会案内状発送
8月 7日 第2回理事会(総会準備)
8月11日 第19回総会及び懇親会
- 《平成20年》2月29日 第23期生 同窓会入会式
3月 1日 第23回 卒業式